

## (4)その他

## 1)旭が丘循環路線アンケート調査実施について

旭が丘循環路線は平成22年度の路線再編により経路の短縮化を行い、市役所及び市立病院までの直通便が廃止になり、その分運行間隔を80分間隔から60分間隔に短縮し、増便しました。運行本数が増え利便性が向上した一方で、市立病院の利用者からは、乗り継ぎが必要になり不便になったとの声もあり、市立病院直通便復活の要望が寄せられております。

このため「日野市地域公共交通総合連携計画 2019-2028」事業 1-1に基づき、利用者の意向を把握するため、下記の通りアンケート調査を実施しました。

対象路線	旭が丘循環路線
実施日時	令和元年 12月 10日（火） 4便（9:35 豊田駅北口発）～14便（20:02 豊田駅北口着）
調査方法	バス車内にて調査票を手渡し、郵送にて回収
調査内容	回答者属性、利用状況、経路変更についての意向、自由意見
配布数	184 票
回収数	82 票（回収率 44.6%）
締切日	令和元年 12月 25日（金）

事業 1-1 ミニバス運行経路変更及びダイヤ改正

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミニバスでは「まちづくりに対応した経路変更」及び「乗車率が70%を超える区間の混雑緩和」が課題となっています。「まちづくりへの対応」で経路変更が必要とされている路線については、ラウンドダイヤを維持しつつ経路変更を実現するため、運行に使用する車両台数の増加も合わせて検討し、運行経路の変更とダイヤ改正により課題解決を目指します。また、大型車両の運行が困難な路線においては、運行に使用する車両台数を増やし、輸送力を増加させることで車内混雑の緩和を図ります。のために増便に伴うダイヤ改正を実施し、課題解決を目指します。なお、複数路線への対応を一度に行なうことは困難であるため、路線全体の運行収支等の状況も勘案しながら、条件の整った路線から順次対応を行うものとします。</li> <li>「市立病院直通便の復活」に関する要望への対応については、アンケート調査等を通じて利用者の意向を把握し、利用者の利便性を第一に考え検討します。</li> <li>終バス時刻の繰り下げについては、利用者数が多く増便に係る経費に対して実施効果が高いと考えられる場合には実施します。</li> <li>バス停の新設・移設については、これまでと同様に現地の状況を踏まえ実施の可否を検討し、対応可能なものについては順次実施します。</li> </ul> <p>【運行経路・ダイヤの変更（案）】</p> <p>南平路線の「高幡不動駅～鹿島台」間は乗車率が高く、またルート沿線には南平体育馆（近年建替え予定）が立地しています。車両を1台増車することによる、経路変更と混雑時間帯の増便を検討します。</p>
実施主体	日野市、京王電鉄バス株式会社
実施時期	2019 年度～：検討・順次実施

出典：日野市地域公共交通総合連携計画 2019-2028

# 日野市ミニバス旭が丘循環路線 利用者対象アンケート調査票

日頃から市政の推進に多大なご協力を承り、厚くお礼申し上げます。

このアンケート調査は、日野市ミニバス「旭が丘循環路線」について、利用者の皆様の利用状況等を把握し、利用者の意向に沿った公共交通を実現するために、実施するものです。このアンケート調査結果を参考として旭が丘循環路線の見直しを検討していきたいと考えております。

ご回答いただいた内容は、正確・適切な処理を行いますので、意見が外部に漏れたり、ほかの目的に使用されたりすることはありません。

お忙しい中、誠にお手数ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

## 【回答の返送及び返送期限】

ご記入が終わりましたアンケート調査票は、**同封の返信用封筒に入れ、令和元年12月25日(水)までに郵便ポストにご投函ください**ようお願いいたします。(切手不要)

## 【お問い合わせ先】

〒191-8686 日野市神明1丁目12番地の1

日野市役所まちづくり部都市計画課

電話:042-514-8369 FAX:042-583-4483 メール:tosikei@city.hino.lg.jp

## I. 回答するご本人について伺います。

年齢 歳	性別	1. 男性 2. 女性 3. その他	居住地 市 _____ 丁目
職業 (該当するもの1つに○)		1. 会社員・公務員・団体職員 2. 自営業(農林業・商工業など) 4. アルバイト・パート 5. 専業主婦(夫)	3. 学生・生徒 6. 無職 7. その他
運転免許証 (該当するもの1つに○)		1. 自動車運転免許あり 2. 原付・二輪のみ免許あり	3. なし
自由に利用できる 自動車等 (該当するものすべてに○)		1. 自動車 2. 自動二輪・原付バイク 6. 自分で運転する車	3. 自転車 4. なし 7. ほかの人に車で送ってもらう
日頃の外出手段 (該当するもの1つに○)		1. 旭が丘循環路線 3. 路線バス(ミニバス以外) 6. 自分で運転する車 8. 自動二輪・原付バイク	2. ミニバス(旭が丘循環路線以外) 4. かわせみGo 5. タクシー 9. 自転車 10. 徒歩のみ 11. その他

## II. アンケートを受け取った際の利用状況について伺います。

問1 あなたが乗降した旭が丘循環路線の乗車時刻、停留所名を記入してください。**片道のみ利用した場合は「行き」「帰り」どちらか、往復で利用した場合は両方に記入してください。**

行き

乗車時刻		乗車停留所		降車停留所	
------	--	-------	--	-------	--

帰り

乗車時刻		乗車停留所		降車停留所	
------	--	-------	--	-------	--

裏面に続く

問2 アンケートを受け取った際、あなたがバスを利用した目的について、あてはまるもの1つに○印をつけてください。

※帰宅で利用した場合、例えば勤務先からの帰宅であれば「通勤」を選んでください。

- |                 |       |                |              |
|-----------------|-------|----------------|--------------|
| 1. 通勤           | 2. 通学 | 3. 通院(病院名: )   | 4. 買い物(店名: ) |
| 5. 市役所等の公的機関の利用 |       | 6. 趣味・スポーツ・習い事 |              |
| 7. 友人や親戚との面会    |       | 8. 仕事(通勤以外)    | 9. その他( )    |

### III. 旭が丘循環路線についての今後の方針について伺います。

問3 旭が丘循環路線は平成22年度の路線再編により経路の短縮化を行い、市役所及び市立病院までの直通便が廃止になり、その分運行間隔を80分間隔から60分間隔に短縮し、増便しました。

運行本数が増え利便性が向上した一方で、市立病院の利用者からは、乗り継ぎが必要になり 不便になったとの声もあり、市立病院直通便復活の要望が寄せられております。

現在旭が丘循環路線は、1時間間隔のダイヤになっておりますが、市立病院経由の経路に変更した場合は、運行本数の減少、1便あたりの所要時間の増加が考えられます。

そこであなたの考えについて、あてはまるもの1つに○印をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 運行本数の減便、1便あたりの所要時間が増加したとしても、 <u>市立病院直通にしてほしい</u> |
| 2. 運行本数の減便、1便あたりの所要時間が増加するので、 <u>経路変更はしなくていい</u>    |

問4 ミニバスに関する意見や日頃から感じていることがあればご記入ください。

アンケート調査は以上です。ご協力ありがとうございました。